

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：市街地整備課
 担当名：つくばE X沿線・本庄新都心担当
 内線：5378 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	八潮南部西地区保留地販売推進事業			一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費	つくばエクスプレス沿線地域整備推進費	
事業期間	平成23年度～平成25年度	根拠法令	大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法			戦略項目	05 大規模災害への備え		
						分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業の概要	八潮南部西地区土地区画整理事業の重要な財源となる保留地の販売を推進するため、保留地のPR及び販売活動を行う。 (1) 八潮南部西地区保留地販売推進事業 1,609千円 ・八潮南部西地区土地区画整理事業 事業面積：99.1ヘクタール 事業進捗率：74% (平成24年度末) 事業期間：平成9年度～平成36年度 保留地面積：12.5ヘクタール 保留地売却進捗率：15% (平成24年度末)			5 事業説明 (1) 事業内容 保留地販売のちらし配布及び住宅展示場等来場者調査委託 5,000千円 3,391千円 県施行の八潮南部西地区土地区画整理事業では、保留地処分金が事業費の約6割を占める重要な財源である。現在の低金利下における購入意欲の増進や消費増税前の駆け込み需要が見込まれることから、販売PRの拡大や販売活動の推進により、円滑な保留地の販売を進め、本地区の事業推進を図る。 (2) 事業計画 ア 販売PRの拡大 ・保留地購入が見込める足立区・葛飾区の共同住宅(約3万世帯)を対象に、ちらし配布による保留地販売のPRを実施する。 イ 販売活動の推進 ・本地区に近接する加平(足立区)及び三郷住宅展示場及び秋葉原駅のTXプラザへの来場者に対して、保留地の購入意向調査を対面形式で行う。 (3) 事業効果 つくばエクスプレス秋葉原駅から八潮駅まで最速17分である立地条件の良さや新たに整備された良好な街並みを広くPRし、また、過去の意向調査を踏まえ販売ターゲットの絞り込みを行うことが、保留地の販売につながる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 民間との連携 ・住宅(土地)購入を希望する方に対して高い集客力を持つ住宅展示場において、保留地販売活動を実施することで、高い効果が期待できる。 イ 職員のマンパワーの活用 ・住宅展示場での販売活動では新規雇用者と共に職員も販売活動を行うことで、最大限マンパワーを活用している。 (5) 補正要求の概要 ・契約差金による減 1,609千円 ((1)八潮南部西地区保留地販売推進事業)					
2 事業主体及び負担区分	事業主体：県(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.1人=950千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	1,609	繰入金	1,609						3,391
現計額	5,000		5,000						